

事業所名

ぼんぼこほうすPROSSIMO

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和6年

10月

1日

法人（事業所）理念		安心安全					
支援方針		スムーズな社会生活が実現できるようSST・学習支援・作業療育・グループ療育等で必要なスキルを身に付け、「将来の就労に向けた自立支援」を行う					
営業時間		9時	30分から	18時	30分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<p>基本的な生活スキルの習得…自ら身の回りを清潔にし、整理整頓ができるよう支援する 週1回の家庭科療育を通して調理や洗い物等を習得し、楽しい食事への配慮を行う 生活のリズムや生活習慣の形成…1日のスケジュールを提示し、時間を意識しながら行動することで、生活リズムを自然と身に付けていく</p>					
	運動・感覚	<p>季節を感じる壁画療育…様々な材料を使い指先の感覚を体験し、視覚的にも楽しめる内容 作業スペース…集中できる環境づくり（パーテーション・作業ごとの机配置）</p>					
	認知・行動	<p>工程表による作業療育…作業前に工程表で説明を入れることで、作業への理解をスムーズに促し、自ら作業を進める スケジュールの自己選択・自己決定…視覚ツールを用いてスケジュール決めを自身で行い、見通しを持って自主的に行動できるよう促す 視覚ツールを用いた支援…児童の特性・ストレングスを活かし、イラストやタイムタイマーを用いる等、児童に合わせた支援を行う</p>					
	言語 コミュニケーション	<p>グループ療育によるコミュニケーション支援…例題やイラストを用いて、相手の意図を理解したり（受容）自分の考えを伝える（表出）支援 児童に合わせたコミュニケーション支援…ベクスの導入、指差しや身振りを交えた意思疎通の支援 その他…様々な人とコミュニケーションが取れるよう、何気ない会話や日常会話を積極的に行う</p>					
	人間関係 社会性	<p>人間関係の形成・集団への参加…週1回のグループ療育やイベント（販売会・遠足など）を開催し、基本的な人との関わり方・集団での活動スキルを身に付ける 買い物支援…実際にスーパー等へ買い物に行き、金銭のやり取りや商品の受け取りを経験し、外出のマナー等の理解を促す</p>					
家族支援		家庭での困りごとに対する助言やサポート 延長サービス		移行支援		学校、関係機関との連携	
地域支援・地域連携		地域のスーパー・近隣の飲食店に買い物 四天王寺大学校内で活動・四天王寺大学の学生と交流		職員の質の向上		一人一人の児童に対する担当者会議の実施 月に1回の社内研修 8委員会による安全管理の共有	
主な行事等		<p>土・祝…家庭科療育/買い物支援 その他…月1回の遠足 年2回…避難訓練 季節行事…夏→プール/秋→ハロウィンパーティー/冬→クリスマス会・初詣/春→お花見 イベント…卒業生を送る会・販売会・秋祭り・ぼんぼこINFINITO（就B・生介）職業体験</p>					